

2023-2024
週報



R I 会長 ゴードン R. マッキナリー
R I テーマ 『世界に希望を生み出そう』
地区ガバナー 高丹 秀篤
地区スローガン 『希望を語ろう』
We are Rotary, together



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 小林奈保絵 会長エクト 寶積英彦 副会長 高田虎光 幹事 栗原成実

事務所 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48

TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366

E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org

例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山 入間 入間南 飯能 日高 狭山中央 所沢 新所沢 所沢西 所沢東 所沢中央]

第1342回 (8月25日) 例会の記録 高丹秀篤ガバナー公式訪問



点 鐘 小林奈保絵会長
合 唱 国歌斉唱・我らの生業
第2副SAA 宮岡会員 沼崎会員
出席報告 出席向上委員会 江原伸夫委員長

会員数	出席者数	出席率
19 名	15 名	83.33 %

本日のお客様 高田虎光副会長

国際ロータリー第2570地区

ガバナー 高丹秀篤 様(深谷 RC)

国際ロータリー第2570地区第3グループ

ガバナー補佐 齋藤栄作 様(入間 RC)

メイクアップ 深谷 RC 水内寛 様

〃 〃 小内睦夫 様

ひまわり倶楽部代表 井島美由紀 様

会長の時間

小林奈保絵 会長



皆様、こんにちは。
本日は、ガバナーによります公式訪問の日でございます。
国際ロータリー 第2570 地区高丹秀篤ガバナー、改めてようこそお越し下さいました。そして前回に続いてお出で下さいました齋藤ガバナー補佐ありがとうございます。

この例会前に、3 年未満の会員大野会員は欠席でしたが、幹事、田端会員と私とで、ご指導を頂きました。先週は、8 月 10 日付で高丹ガバナーから規定審議会「制定案」の提出依頼と題するメールが送られてまいりましたので、規定審議会のお話を申し上げました。

本日は、4 つのテストについて、その制定の過程を少しだけお伝えしようかと、考えておりました。「言行はこれに照らしてから」とした上で、4 つのテストが示され、活用されて参りました。1932 年の世界大恐慌の時に、シカゴのロータリアンであり、後にロータリー 50 周年に国際ロータリー会長であったハーバード・テナーによって提案されました。

低迷していた会社を再生するうえで、また社員の倫理上の尺度として、この 4 つのテストが大いに役立ったという事です。

そして、その RI 会長のとき 1954 年にこの 4 つのテストの版權を RI に寄付し今日に至っております。皆様も、時折この 4 つのテストの文言を顧みて行動しておられる事を、会長の時間や会員卓話で、お話をしておられる事でもありますので、その内容につきましては、皆様、周知の事ですので、私からは申し上げませんが、お一人お一人の中に、この 4 つのテストが生きているのであると、感じております。

関連して、私が本日お話したいのは、日本の江戸時代のことでございます。

まず、会津藩においての子弟の教育の指針となり、子ども達を守るべきがございました。あの白虎隊で有名な会津藩です。これらは、全ての人が、人として守るべき道、道徳、モラル、倫理を示しているということです。(什ジューとは、10 で一組 什は“とお”とも読み 10 の事、様々な普段用いる器は、什器)

江戸時代も 200 年が過ぎ、太平の世の中になってくると、今までの風習が変化し武士の気も緩みはじめ、道徳の退廃も顕著になってきました。天明 2(1782)年から数年間続いた天明の大飢饉を挟んで、会津藩でも問題が出てきます。その諸問題を解決すべく、5 代藩主松平容公(かたのぶ)の時、改革の中心に「教育の振興」をあげ、5 年の歳月を費やし、人材の育成を目標に藩校「日新館」が作られました。10 歳になると、会津藩士の子弟は、日新館に入学しました。藩士の

子弟だけですが全ての子弟に入学が義務づけられたといえます。4 歳から 9 歳までの藩士の子供たちは、10 人前後で集まりを作っていました。この集まりの事を、会津藩では「什(じゅう)」と呼んでいました。什のうちの年長者が什長となって、什の掟の話をし、什の掟を守れたかどうか、反省会もしていたという事です。

さて、什の掟をご紹介しましょう。

- 一、年長者(としうえのひと)のいうことに背いてはなりません。
 - 一、年長者(としうえのひと)にはお辞儀をしなければなりません。
 - 一、虚言(うそ)をいうことはなりません。
 - 一、卑怯な振る舞いをしてはなりません。
 - 一、弱いものをいじめてはなりません。
 - 一、戸外で物を食べてはなりません。
- ならぬことはならぬものです。

私は、福島県の郡山市で高校 2 年まで育ちましたが、会津に行きますと、何か凜としたものを感じていました。白虎隊が炎に包まれた鶴ヶ城を眺めながら壮絶な最期をとげたという飯盛山にも行ったことがあります。今も墓前には線香の煙が絶えないという事です。この白虎隊に所属していた隊士たちも 10 歳から、この会津藩校「日新館」で厳しい教育を受けたそうです。また、薩摩藩にも独特の人材教育がありました。郷中の教えという有名な教育法があつて、やはり会津藩と同様、郷中の子供同士、異なる年齢の者同士で、教えあうというもののようです。西郷隆盛と大久保利通も、同じ郷中の先輩後輩であつたという事です。助け合う、守りあう、鍛えあう、そして、うそをいうな、負けるな、弱い者をいじめるな、年上の者を敬え、ということが、その教えだという事です。

何か、4 つのテストに通ずるものがあるように思われて、お話致しました。

聞いてくださって、ありがとうございました。

米山記念奨学生へ奨学金の授与

米山記念奨学生 朱 思遠さんへ
8 月分の奨学金 140,000 円をお渡ししました

朱 思遠さんよりひとこと
3 年半ぶりに 1 ヶ月ほど中国に帰り、先週日本に戻ってまいりました。久しぶりの帰国はめちゃめちゃ楽しかったです。私は 20 歳で日本に来てから 4 年間帰れずにいましたので、日本でだいぶ大人になったと思っていたのですが、やはり親の前では幾つになっても子供なのだと気付きました。親と充実した楽しい 1 ヶ月を過ごしたせい、か、日本に戻ってきて 2 日目で、中国に戻りたいと涙を流してしまいました。自分でも想像できなかったことでした。これからまた宜しくお願いいたします。



幹事報告

＜ 栗原成実 幹事 ＞

報 告

- ・ 規定審議会「制定案」の提出依頼について
改正を求める制定案は9月末日までに申し出る事
- ・ 「狭山市中学生環境作文コンクール」協賛広告
(寄付/協賛) 協力の再度お願い

回 覧

- ・ RI 会長より「ロータリー国際大会に行こう！」
のメッセージ
- ・ ロータリー囲碁同好会より「ロータリー全国囲
碁大会のご案内」
- ・ 米山梅吉記念館より「館報」
- ・ ハイライトよねやま

他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 新所沢 RC

ガバナー卓話

国際ロータリー第 2570 地区ガバナー 高丹 秀篤 様



皆さんこんにちは。

先ほど小林会長が会津の話をしていましたが、会津という思い浮かぶのが白虎隊と西郷隆盛。そして、西郷隆盛と聞いて思い出すことがあります。6～7年程前に山形県の鶴岡に行った時のことです。そこに西郷隆盛が建てた道場があるのですが、薩摩の西郷隆盛が山形になぜ？と思いますよね。私の友人が全日空山形空港の支店長になった時の話です。その友人は鹿児島生まれでしたが、鹿児島(薩摩)人だということを周囲には誰にも言わずにいました。山形の地域の人たちと付き合うのに、鹿児島生まれというのはまずいと思ったからでした。任期が終わって帰る際、「実は私は薩摩出身なのです。」と話したところ、皆から「一層親しみを感じた。」と

言われたそうです。

当時西郷隆盛は、山形の庄内地区に若手の塾を作ったのです、剣道も一緒に。なので鹿児島人、いわゆる薩摩人を非常に大切にするとところだったのです。友人は、「そんなことならもっと早く言うんだった。私は3年間非常に損をした。」と言っていました。

次の世代の育成

少々話がそれてしまいましたが、地場の若手を大切に育てた人は、あとになっても尊敬されているのです。

ロータリーも次の世代の育成を真剣に考えなければ、組織としてなくなっていくと思っています。90年代、日本のロータリアンは13万2000人でした。それが今は8万2000人。会員の減少。皆さんのところも同じような悩みを抱えていると思いますが、会員数は減りはしても増えはしない。将来的に非常に寂しくなっているのが現状です。

ロータリーはとてもよい組織ではありませんか。皆でお金を出し合って、世界に、地域に貢献しようと活動しているのですから。そして若者を育てることに一生懸命です。

青少年交換留学では、地区の費用で毎年5人程度の高校生を交換留学させています。そのような活動を通して、我々会員、そして会員のご家族が、ロータリーの会員でよかったと思えるような様々な「場」を作っています。なので、我々は、会員減少という今の状況を打破するには何をすべきかを考えなければなりません。

今日でガバナー訪問は13クラブ目です。会員数の心配がないクラブは2つ程度で、あとは、このままでは5年後にはなくなると心配されているところが多いのです。各クラブの状況をお聞きする中で思ったのは、自分たちがどうしたらいいのかをよく考える。切羽詰まった問題として先送りをしない。これが必要だと考えます。狭山中央 RC も、小林年度で“これをやろう”という事を決めて、それを真剣にやっていないとダメだと思います。

RI 会長メッセージ

RI の今年度の会長ゴードン R. マッキナリー氏はスコットランド エジンバラの生まれです。日本では想像もつかないくらいウクライナの問題が大きく影響しています。家族や知り合いが亡くなったり、戦争に取られたり、避難民として逃げてきた人たちの苦しみを目の当たりにしたり…そういうことが身近でそれも頻繁に起こっているわけです。

ですから、RI 会長は『メンタルヘルスに力を入れよう』と言っています。つまり、この世の中には悩んでる人が多い。子供、特に女の子に世の中の歪みが現れます。例えば戦争の多いところ、中東あるいはアフリカなどの小さな子供たちが 非常に悲惨な目に合っています。だから、その人たちに手を差し伸べよう。私は、直前会長のジェニファー E. ジョーンズ氏が提唱した『女兒のエンパワメント』を引き継いで、これを最大の目標にしたいと考えました。

RI が長年取り組んでいる「ポリオ根絶」と「女兒のエンパワメント」、この2つを RI 会長は声を大にして言って

います。

さらに、ゴードン R. マッキナリー氏はもう1つ、『**事業は継続していかなければならない**』と言っております。これはロータリーに限ったことではなく、経営者や事業主の方は常に考えてることでもあります。その事業継承をロータリーもやらなければなりません。ただ、ロータリーの場合は1年制です。そこで重要なことは、毎年毎年違うことを言っていたのでは前に進みませんから、継続性が重要なのです。ただ、繋げていくだけではダメで、常に変革、変わっていかないと組織は生きていけません。ですから、時には大きく脱皮していかなければならないということも、ゴードン R. マッキナリー氏は言っておりました。ゴードン R. マッキナリー氏は、特に今の3つの点を強調しておりました。

ガバナー月信のデジタル化

これは、ガバナー月信7月号の表紙に使った“南アルプス仙丈ヶ岳”の写真です。南アルプスは1つの山がとて



つも大きくいです。ここに立つと、自然の中にいる自分が非常にちっぽけに感じます。そしてガバナー月信8月号ですが、皆様には印刷物は届いていないと思います。配送費、印刷費が高騰していますのでこれをやめ、8月号からデジタルにしました。いやいやデジタルってどうするんだよ…？と言われそうですが、あまり難しいことではありません。少し教えてもらえばすぐに出きます。

地区大会

今年の地区大会は、3月16日、17日、深谷の市民会館とグランドホテルで開催いたします。埼玉が郷土の渋沢栄一をあちこちでご案内させていただきたいと思っておりますので、是非ご参加いただけたらと思います。

国際ロータリーのテーマ&地区スローガン

RI会長の一番重要なことを言い忘れました。国際ロータリーの今年度のテーマは、CREATE HOPE in the WORLD。日本語にすると、希望を生み出すという意味です。

私はそれを受け、希望を語ろう -We are Rotary, together-をスローガンとしました。

先ほど皆さんにお願いしましたが、我々ロータリアンとして、このところを真剣に考えないと先細りになることは見え見えです。そういう中であって、この継続性も含めて、色々語り合えば何かが見えてくるはずですよ。それをガバナー訪問の協議会で皆さんに語っていただきたいと考えました。真剣に考えると色々なことが出てくるものです。昨日も、非常によい協議会で、皆さんの貴重な意見を聞くことができました。ただ、語っただけではダメで、行動に移さないと意味がありません。行動があって何かが変わっていくので

すから、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与える行動計画、皆さんと協力して行動を起こしましょう。我々はロータリアンなのですから、一緒にやれば何かがなせるのです。

クラブのリーダーの方々にお願いします。クラブの前会長、会長、会長エレクトは、クラブの戦略性、3年後に狭山中央クラブはどうありたいのかを、会員の皆さんで真剣に考えてみてください。そして、その中から出てきた案を1つでも2つでもよいので、小林会長年度中に実施、行動に移しましょう。そして次の年度にもう1つと言うように、3年の間にすべての行動を起こすと、必ず何かが変わるはずですよ。

学びの場

私は、地区の仕事として「学びの場を提供する」に一番力を入れようと考えています。クラブが活性化しないと地区も活性化しません。地区が活性化しなければ国際ロータリーも活性化しません。全体の組織としては今120万人です。3年後には100万人になるかもしれません。80万人になるかもしれません。今、会員が増えているのはインドだけなのです。

ですから、我々は、もつともつと真摯に、自分たちのロータリー活動を考えていかなければならないと思います。

また、3年未満で辞める人が多いという現実があります。それは、先輩会員が新人会員に手を差し伸べていないからではないでしょうか。「昔は若い会員を2〜3人連れてメークアップに行っていたけれど、最近は全然連れて行っていないなあ。」と耳にしました。新しい会員は、メークアップするにしてもやり方がわからないのですから、先輩会員が手を差し伸べてあげなければと思います。

MyRotary

ロータリーを知るにはMyRotaryが一番手っ取り早いです。ラーニングセンターもありますし、寄付もできます。このMyRotaryは我々のバイブルのようなもので、そこに色々な情報が入っていますので、クラブとして、このMyRotaryの登録・参加する人たちの数を増やしてください。自分がロータリーに興味を持って楽しめば、きっと他の人にも勧めるでしょう。是非MyRotaryの登録を増やすように、リーダーの方たちは考えていただきたい。

DEI推進チーム

地区の機能としてDEI推進チームを作りました。DEI推進チームとは、

Diversity 多様性

Equity 公平性

Inclusion 開放性

色々な人が仲良く公平にクラブ活動に参加できる。誰でも同じように、話をする事ができ、友達ができる環境にあるのが、このロータリーのDEIというコンセプトです。

英語なので難しそうですが、皆さん自身居心地が良いと思えるクラブであれば、このDEIが達成されてと思います。あまり居心地が良くないならば、もっと色々考えなければなりません。

DX 推進コミュニティ

それから、地区の DX 推進コミュニティも立ち上げました。これは、先ほど言いましたように、月信の配信をデジタルで行うとしました。地区のホームページに入っただけであればいつでも見られます。

今週の日曜日、月曜日に、甦れ 2570 プロジェクトの一環として富士登山を行いました。そういった活動映像も、すぐに配信して LINE の登録を済ませた方はスマホでも見られます。便利な世の中なので、それを使わない手はありません。

また、その前の週には、3 年未満の新会員の方々に集まっていたき、ロータリーって何？ 私はなぜロータリーに入ったのか？ という基本的なことを話し合うワークショップを 2 時間開催しました。その後、バスで花火大会に行き、お酒を飲みながら皆で楽しみました。

元気の出る開放的なクラブ同士の交流もできる限りやっています。

来年 1 月には大相撲の観戦を予定しています。近くなりましたら皆さんに案内を出させていただきますのでどうぞ参加下さい。

“ロータリー活動は楽しい”が出発点だと思いますので、これから色々な提案をさせていただこうと思っています。

時間が参りましたので、私の話はこの辺で終わります。どうもありがとうございました。

・・・クラブ協議会・・・

テーマ:「クラブ活性化のために」

クラブの積極的な取り組みの一つとして、長きに渡って行っている「ひまわり倶楽部子ども食堂」の支援活動。この取り組みを通して、視野が広がり、また社会貢献の意識が高くなるなど、会員にとって得るものが多くあります。また、会員同士の交流が深まり、クラブ全体の活力にも繋がっています。

今後も「ひまわり倶楽部子ども食堂」の支援活動を継続し、と共に「クラブの活性化」をより具現化するために、ひまわり倶楽部代表の井島美由紀様を招いて協議会を開催いたしました。

歓迎 2023～2024年度 ガバナー公式訪問

国際ロータリー 第2570地区ガバナー

高丹秀篤様



- ◆ 子どもへの愛情だけでは運営できない
- ◆ 資金と人材不足が大きな課題
- ◆ 地域で子どもを育てることの大切さ、地域力を高める地域作りが必要
- ◆ 学校と情報を共有することの難しさ

⋮

私たちは、このように多くの問題を抱えながら運営されている「子ども食堂」と、今後どのように関わっていくべきかを考えなければなりません。

今迄どおりの支援でよいのか？

違う視点での働きかけは出来ないか？

地域全体の支援活動は出来ないか？

これらを皆で話し合いながら今後も支援活動を継続してまいります。

ガバナー総評

貧困の子どもたちへの支援。

これは、RI 会長もスポットを当てている中での「メンタルヘルスに力を入れよう」なのです。

それを具体的にするのが地区の課題です。私は、この問題を地区大会に取り込むことができないか、少し考えてみたいと思いますので、もしそうなった時にはお知恵をお借ください。

このような支援活動は様々なクラブで行っていますが、周りには知らされておりません。これからはクラブの活動を皆で共有していくことも必要だと思います。皆で共に前へ進みましょう！



ニコニコボックス

＜ 浜野貴子 副 SAA ＞

深谷 RC 水内寛様・小内睦夫様
本日はメイクアップで参りました。
宜しく願いいたします。

小林会員 本日は、ガバナーそしてガバナー
補佐、ようこそおいでいただきま
して、御礼申し上げます。暑さが
尋常ではありません。お二人とも、
そして会員の皆様もどうぞお気を
つけ下さいませ。

栗原会員 高丹ガバナー様、本日は熱い中、
公式訪問をしていただきありがと
うございます。御指導宜しく願い
申し上げます。

東会員 ガバナー高丹秀篤様、狭山中央 RC
へようこそお越しくださいまし
た！！

江原会員 国際ロータリー第 2570 地区ガバナ
ー高丹秀篤様、本日はようこそお
越し下さいました。御指導宜しく
お願い致します。

浜野会員 国際ロータリー第 2570 地区ガバナ
ー高丹秀篤様、ガバナー補佐齋藤
栄作様、御一行の皆様、ようこそ
お越し下さいました。御指導宜し
くお願い致します。ひまわり倶楽
部代表井島美由紀様、本日はお世
話になりますが、宜しく願い致
します。朱さんようこそ。

稲見会員 第 2570 地区ガバナー高丹秀篤様、
ご指導よろしくお願い致します。

小島会員 第 2570 地区ガバナー高丹様、ガバ
ナー補佐齋藤様、ひまわり倶楽部
井島様、ようこそおいでいただき
ました。宜しく願い致します。

宮岡会員 高丹ガバナーには狭山中央 RC 公式
訪問御苦劳様です。よろしく願い
致します。

沼崎会員 高丹ガバナーようこそ当クラブへ
いらっしゃいました。有難うござ
います。よろしく御指導お願いし
ます。

柴田会員 高丹秀篤様、ガバナー訪問ありが
とうございます。ご指導宜しくお
願い致します。

清水(幸)会員 国際ロータリー第 2570 地区ガバナ
ー高丹秀篤様、公式訪問ありがと

田端会員 国際ロータリー第 2570 地区ガバナ
ー高丹秀篤様、ようこそお越し頂
きありがとうございます。どうぞ
ご指導の程お願い申し上げます。

高田会員 ガバナー高丹秀篤様、本日はあり
がとうございます。1 年間よろしく
お願い致します。

若松会員 2570 地区ガバナー高丹様、ようこ
そお出で頂きました。ありがとう
ございます。ご指導宜しく願い
致します。

渡邊会員 国際ロータリー第 2570 地区ガバナ
ー高丹秀篤様、ガバナー補佐齋藤
栄作様、狭山中央 RC へお忙し中お
越し頂き有難うございます。どう
ぞご指導の程宜しくお願い致し
ます。ひまわり倶楽部代表井島美由
紀様、本日の卓話を楽しみにして
おりました。どうぞ宜しく願い
致します。

◆ 次の例会 ◆

9 月 8 日 (金)
第 2 副 SAA : 清水(武)会員 清水(幸)会員
会員卓話 : 柴田譲会員

9 月 15 日 (金)
第 2 副 SAA : 若松会員 渡邊会員
クラブ協議会

9 月 22 日 (金)
例会取り止め

9 月 29 日 (金)
例会取り止め

